

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県大牟田市

住 所

大字橋1044-1

氏 名

独立行政法人国立病院機構大牟田病院

電話番号 0944 - 58 - 1122

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	独立行政法人国立病院機構大牟田病院
事業場の所在地	福岡県大牟田市大字橋1044-1
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	P. 医療, 福祉
② 事業の規模	病床数 402床
③ 従業員数	473名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	各職場(病棟等)→専用保管庫→収集運搬(委託)→処理(委託)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

特別産業廃棄物管理責任者(院長)
↓
廃棄物管理担当者(企画課 担当)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量	特管感染性廃棄物 199 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染性廃棄物容器を一部計量の段ボール容器へ変更 【50ℓボール缶 ⇒ 60ℓ段ボール】 (20ℓボール缶は、鋭利物・液状のため変更なし) 		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量	特管感染性廃棄物 186 t	t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	特別管理産業廃棄物の種類 排出量		t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 院内分別表により、感染性廃棄物に非感染性廃棄物が混入しないように周知徹底を図る。 ・ 各職場において多く出ている産業廃棄物の種類を把握し、廃棄物を減らすための取り組みを検討する。 		
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別を周知させるために収集所のコンテナそれぞれに種類を知らせる表示をすると共に非感染性廃棄物が混入しないように分別を呼びかけ徹底している。		
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 院内巡視を定期的に行い、より一層の分別の徹底を図る。 各職場とコミュニケーションを取り、お互いが分別についての認識を確認する。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

		【前年度（ 6年度）実績】		
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類		特管感染性廃棄物		
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (6年度) 実績】			
		特別管理産業廃棄物の種類	特管感染性廃棄物		
①現状	全 処 理 委 託 量	199	t	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	特別管理産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量		t	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t	
	(これまで実施した取組) 裾切り方式による公正かつ適正な競争入札を行い、委託業者を決定し契約している。 マニフェスト管理も適正に行っている。				
	②計画	【目標】			
		特別管理産業廃棄物の種類		特管感染性廃棄物	
全 処 理 委 託 量		186	t	t	
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量			t	t	
再生利用業者への 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量			t	t	
特別管理産業廃棄物の種類					
全 処 理 委 託 量			t	t	
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量			t	t	
再生利用業者への 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量			t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量			t	t	
(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者の処分場の現地確認を定期的に行う。 ・分別の周知徹底、職員の意識向上への取組を行う。					

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

		【前年度 (6年度) 実績】	
①現状	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	②計画	特別管理産業廃棄物の種類	
全 処 理 委 託 量		t	t
優良認定処理業者への委託量		t	t
再生利用業者への委託量		t	t
認定熱回収業者への委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t
特別管理産業廃棄物の種類			
全 処 理 委 託 量		t	t
優良認定処理業者への委託量		t	t
再生利用業者への委託量		t	t
認定熱回収業者への委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (6 年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和 6 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	199.376 t
	(今後実施する予定の取組等) 平成31年4月より電子マニフェストを導入している。	
※事務処理欄		